

事務事業名		テレビ難視聴地域解消事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登録事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登録事業																							
政策体系	政策名	04 潤いに満ちた快適な生活環境の創造		事業期間		予算科目																							
	施策名	15 良好な生活空間の創造		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		会計	款																						
	基本事業名	05 情報通信基盤の整備促進		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和 53年度～)		項	目																						
根拠法令				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度		事業																							
所属	部課名	商工港湾部企業立地港湾課		※全体計画欄の総投入量を記入		事務事業区分																							
	課長名	伊藤 喜久雄				A 政策事業 B 施設整備																							
	係名	交通通信係	電話			0192-27-3111	C 施設管理 D 補助金等																						
	担当者	山口 和真	内線			119	E 一般(A～D以外)																						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)																									
平成24年3月31日でテレビ放送のアナログ放送が終了し、地上デジタル放送に移行したため、市内全域において、地上デジタル放送が受信できるよう、テレビ放送の難視聴地域を解消する。 事業費は、テレビ共同受信施設組合が実施する老朽化した施設の改修工事(ケーブルの張替え、自営柱の設置等)に対する補助金として支出される。				<table border="1"> <tr> <td rowspan="7">総投入量 (千円)</td> <td rowspan="4">事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">トータルコスト(A)+(B)</td> <td>0</td> </tr> </table>				総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		事業費計(A)	0	人件費	正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)		0
総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金																											
		都道府県支出金																											
		地方債																											
		その他																											
	事業費計(A)	0																											
	人件費	正規職員従事人数																											
		延べ業務時間																											
人件費計(B)		0																											
トータルコスト(A)+(B)		0																											

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標			
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		
前年度実績(前年度に行った主な活動)	名称	単位	
地上デジタル放送受信に係る情報取得	ア 共聴施設組合の受信状況等の確認	件	
今年度計画(今年度に計画している主な活動)	イ		
テレビ共同受信施設の老朽化改修工事に関する情報収集	ウ		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	名称	単位
テレビ共同受信施設組合	カ テレビ共同受信施設組合	組合	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	キ		
市内の地上デジタル放送の難視聴地域が解消される	ク		
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	名称	単位
快適に情報を取得できる	サ テレビ共同受信施設改修率 (実施組合数/対象組合数)	%	
	シ		
	ス		

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(目標)	5年度(目標)	6年度(目標)	7年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円		1,500	500	3,000	3,000	3,000
		地方債	千円		46,200	900	23,300	5,800	35,600
		その他	千円						
		一般財源	千円	0	2,456	32	90	10	5
	事業費計(A)	千円	0	50,156	1,432	26,390	8,810	38,605	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	100	300	300	300	300	300
		人件費計(B)	千円	400	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
		トータルコスト(A)+(B)	千円	400	51,356	2,632	27,590	10,010	39,805
⑤ 活動指標		ア	件	4	4	2	1	3	1
⑥ 対象指標	カ	組合	42	42	42	42	42	42	
	キ								
	ク								
⑦ 成果指標	サ	%	100	100	100	100	100	100	
	シ								
	ス								

事務事業ID	1367	事務事業名	テレビ難視聴地域解消事業
--------	------	-------	--------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
 市民がテレビ放送等を快適に視聴できるよう、難視聴地域のテレビ施設の改修事業が昭和40年代から始まり、昭和53年度から市が補助を行うようになった。平成23年度からは、地上デジタル放送への対応を図るため、テレビ共同受信施設の地上デジタル化改修工事及びテレビ放送事業者の小規模テレビ中継局改修への支援を行った。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
 アナログ放送終了に伴いデジタル放送視聴に係る難視聴対策が必要となる。
 令和4年3月31日現在、共同受信施設を設置後14組合が20年を経過し、令和4年度以降も同様の組合が増加することにより、テレビ受信に支障を来す組合が順次増加するため、財源確保が課題となっている。
 今後、最新の情報通信基盤に関する情報収集に努めながら、各組合とともに将来的なあり方を含めた長期的な対応策を検討していく必要がある。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
 特になし

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 地上デジタル放送の受信のため各種対策を講じることにより、市民が快適に情報等を取得でき、生活の利便性を向上させる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 基本的にテレビ放送等のサービス提供は、民間業者で整備するものであるが、採算性等を考慮して整備するため、どうしても未整備地区が出来てしまう。 そこで、平等にこれらのサービスを受用できるよう、行政側で支援をする必要がある。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 難視聴地域を解消し、地上デジタル放送が市内全域で視聴可能となるため、対象・意図は適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 対象地域が限定されるため、向上の余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 基本的にテレビ放送等のサービス提供は、民間業者で整備するものであるが、山間部や採算性が低い地域を多く抱える当市においては、行政の支援なくして小さなテレビ難視聴組合の地上デジタル放送対応は難しい。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業費を抑えて現在の事業を実施するのは困難である。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の人員で対応しているため、削減の余地がない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 テレビを視聴するためのアンテナ設置費用相当である35,000円を世帯数分組合に負担してもらっているため、公平・公正である。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果																					
① 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) → 3 終了・廃止・休止	左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
1 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) 3 終了・廃止・休止	共同受信施設組合の施設について、経年による老朽化に伴う施設更新に係る支援であり、継続実施が必要である。 今後、最新の情報通信技術に関する情報収集に努めながら、各組合とともに将来的なあり方を含めた長期的な対応策を検討していく必要がある。